

## 新しいオフィス環境

黒田インターナショナルコンサルティング

黒田 毅

同一賃金と共有の持ち株における新しい企業像は、企業が社員の所有され、その意欲と責任の共有における新しい可能性の創造を提案できるものである。

株式の非公開などは、企業が利益体としてで、無く、目的の共有において、その新しい形を提案できるものである。

創造性は、フレックスな就業環境を有し、優れた効率性と創造性、独創性は、企業環境と風土におけるビジネスの新しいあり方を提案する。

社会市民としての責任は、社会との共生を行うものである。

これらは企業の使命が社会責任から、独自行動と目的の共有という新しい形へ実現できるものである。

これらは優れた就業環境とオフィス環境は、企業が目的の実現という新しい現実を有することを可能とするのである。

これらは未来という新しい創造性と可能とへの参加への正しい選択であることは一つの真実と考える。

これらは世界と時代への先端性を有することは、世界の先端への参加を与えるものであり、それらはチームにおける理解と知識において可能なのである。

グローバリゼーションは、閉鎖社会から、世界と時代の先端への転換のチャンスなのである。

先端システムにおける自己構築は、その新たな可能性や創造性を提案できるものである。

企業ビジョンは、必ず世界のトップ基準を求め、独創性はそれに勝る自己を与えるのである。